## 特許協力条約

PCT

## 特許性に関する国際予備報告(特許協力条約第二章)

REC'D **2 0 MAY 2005**WIPO PCT

(法第 12 条、法施行規則第 56 条) [PCT36 条及びPCT規則 70]

四級人又は代理人	今後の手続きについては、増せりのこと						
の <b></b> 番類配号 FAP-3877	今後の手続きについては、様式PCT/I	PEA/416を参照すること。					
国際出願番号 PCT/JP2004/008789	国際出願日 (日. 月. 年) 16. 06. 2004	優先日 (日.月.年) 17.06.2003					
国際特許分類(I P C)Int.Cl.7 C08G73/10,	, CO7D241/42, CO9K11/06, GO2F1/1337, HO	11 51 /00 HOEDON /14 00 /07					
		1251/00, H05B33/14, 33/22					
出願人 (氏名又は名称)		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·					
	日産化学工業株式会社	•					
1. この報告替は、PCT35条に基づきこ	の国際予備審査機関で作成された国際予備						
1 1 2 2 2 3 7 3 7	ただに従い方付する。	併基報音である。					
2. この国際予備審査報告は、この表紙を	含めて全部で3 ページか	たかス					
3. この報告には次の附属物件も添付され	ている						
a. 「 附属書類は全部で	ページである。						
「 補正されて この報告の共業							
囲及び/又は図面の用紙(P	とされた及び/又はこの国際予備審査機関: C T規則 70. 16 及び実施細則第 607 号参照)	が認めた訂正を含む明細書、請求の鏡					
	「別ので 100 Respension 2 Common 2 Commo						
「 第 I 欄 4 . 及び補充欄に示したように、出願時における国際出願の開示の範囲を超えた補正を含むものとこの 国際予備審査機関が認定した差替え用紙							
·	· ·						
b. 「 電子媒体は全部で		(電子媒体の種類、数を示す)。					
プルを含む。(実施細則館 802 県	配列表に関する補充欄に示すように、コンピュータ読み取り可能な形式による配列表又は配列表に関連するテーブルを含む。(実施細則第802号参照)						
4. この国際予備審査報告は、次の内容を含む。							
▽ 第 I 棚 国際予備審査報告	の其体	1					
● 第Ⅱ欄 優先権							
「 第Ⅲ欄 新規性、進歩性又	は産業上の利用可能性についての国際予備? fm	茶本知生のエルー					
けるための文献及	~ 記定する新規性、進歩性又は産業上の利用可 び説明	能性についての見解、それを取付					
第VI概 ある種の引用文献	nevi						
第四個国際出願の不備		1					
第四個 国際出願に対する	<b>意見</b>						

国際予備審査の請求掛を受理した日 12.01.2005	国際予備審査報告を作成した日 09.05.2005	
名称及びあて先 日本国特許庁 (IPEA/JP) 郵便番号100-8915 東京報子体用区第1488	特許庁審査官(権限のある職員) 4 J 8 富士 良宏	8830
東京都千代田区段が関三丁目4番3号 総式PCT/LPEA/102	<b>電話番号 03-3581-1101 内線 345</b>	7

第I概	報告の基礎		
1. 20	の国際予備審査報告は、	下配に示す場合を除くほ	か、国際出願の言語を基礎とした。
<u> </u>	この報告は、	――― 語による翻訳文を	. TT7# 1. 1 . A
	それは、次の目的で提	出された翻訳文の言語では	「
ſ	PCT規則12.3及1	び23.1(b)にいう国際調査	o, σο,
ſ	PCT規則12.4に	<b>ハう国際公開</b>	
Г	PCT規則55.2又i	は55.3にいう国際予備審査	
	and of the same of		
2. この た <b>全</b> 妹 2	の報告は下記の出願書類	を基礎とした。 (法第6	条(PCT14条)の規定に基づく命令に応答するために提出され
た左右と	この政は、この政告にお	いて「出願時」とし、この	に (FOI14宋) の規定に基づく命令に応答するために提出され D報告に添付していない。)
V	出願時の国際出願書類	<b>1</b>	
	•	•	
Г	明細巷		
	第	ページ、	出願時に提出されたもの
	第	ページ <sup>,</sup>	付けで国際予備来本地間が四班したよの
	第 <sub></sub>	ページ:	出願時に提出されたもの 、 付けで国際予備審査機関が受理したもの 、 付けで国際予備審査機関が受理したもの
	請求の範囲		1 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一
	· — • —	***	Historia - to the same
	第	一	出願時に提出されたもの 、PCT19条の規定に基づき補正されたもの
	第		、アピー19条の規定に基づき補正されたもの 、――――――――――――――――――――――――――――――――――――
	第	項*	、付けで国際予備審査機関が受理したもの、
,			10 く国際「加番重機関が受理したもの
ı	図面		
	第	ページ/図 、	出願時に提出されたもの 、
	第	ページ/図 *	、付けで国際予備審査機関が受理したよの
•	第	ページ/図 *	、 付けで国際予備審査機関が受理したもの 付けで国際予備審査機関が受理したもの
r	配列表又は関連するテ	ープル	
	配列表に関する補	充欄を参照すること。	
3.	補正により、下記の書	質が削除された。	•
,			
	明細番	第	
	開求の範囲	第	
			ページ/図
	配列表に即連みる	心似りること)	
. ,	に対象に関連する	テーブル(具体的に記載す	-8こと)
1. T	この報告は、補充欄にえ	ドしたように、この報告に	添付されかつ以下に示した補正が出願時における開示の範囲を超
	えてされたものと認めら	れるので、その補正がさ	れなかったものとして作成した。 (PCT規則 70.2(c))
1	明細書		
i	_ 弱淋の範囲	第	
İ		第	
Г	配列表(具体的に記		ページ/図
ſ	配列表に関連するラ	ーブル(具体的に記載す	スニレ)
		V When the transfer of the tra	
		•	
	•		
4. K	該当する場合、その田年	に "superseded"と記入	*
. ••	· C - / T/B	pahar sedag CBCV	C4vのことかある。

第V欄 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての法第 12 条(PCT35 条(2))に定める見解、 それを取付ける文献及び説明

## 1. 見解

新規性 (N)	<b>請求の範囲</b> <u>1-13</u>	有無
進歩性 (IS)	間米の範囲	有無
産業上の利用可能性(IA)	間次の範囲	有 無

## 2. 文献及び説明 (PCT規則 70.7)

文献1:WO 02/103825 A1 (SHOWA DENKO K.K.) 2002.12.27, 要約,特許請求の範囲

文献2:JP 2001-35494 A (日本電気株式会社) 2001.02.0 9, 実施例

文献3: JP 2-269124 A (工業技術院長) 1990.11.02, 特許 請求の範囲

文献4:EP 420417 A1 (INTERNATIONAL BUSINESS MACHINES

CORPORATION) 1991.04.03,全文 文献5:JP 6-316635 A (エス・アール・アイ・インターナショナル)

1994.11.15, 要約, 特許請求の範囲, 【0001】

請求の範囲1-13に係る発明は、国際調査報告で引用された上記文献1-5のいずれにも記載されておらず、当業者にとって自明なものでもない。

文献1-4には、本願発明の式(1)で表される化合物と基本骨格が同一又は類似するキノキサリン化合物及びその重合体が記載されているが、前記キノキサリン化合物がジアミンであるものについては、記載も示唆もなされておらず、当該重合体もジアミンとテトラカルボン酸成分とを反応させて得られるポリイミドではない。また、文献5には、キノキサリン骨格を有する液晶ポリマーが記載されているが、その構造は本願発明のものとは異なるものである。そして、本願では、ポリイミドに特定のキノキサリン骨格を主鎖に導入することにより、耐熱性、皮膜強度、薄膜性状に優れ、かつ、電荷キャリア輸送性を有するポリマーを提供するという効果を奏しているものと言える。